

山口県青少年育成県民会議第2回常任委員会がありました。

今回の会議では決議事項が少なく、事業の進捗状況報告や外部団体からの情報提供がありました。この内容であれば、通常は1時間で終わってほしいのですが、2時間以上になっても充実感がありました。

なぜかという、法務局や国立山口徳地青少年自然の家の取組を聞き、基本的なことを確認することができ、多くの参加者が質問や意見を出したからです。会議の際に、一部の参加者が昔話や長話をして時間が過ぎることがよくありますが、それとは違いました。

会議のメンバーには子ども会関係者が数人入っています。地域の各団体で役員等を兼務している方も多い現状を考えると、子ども会関係者が地域のリーダーとして団体運営にかかわり、地域が学校を支えていきたいものです。

また、表彰についてはガールスカウトから多くの受賞者が出ていますので、子ども会からもジュニア・リーダーや育成者等を積極的に推薦していきたいと思っています。

